

滋賀県立

精神医療センターたより

第28号 平成30年11月発行

- 精神医療センターが滋賀県のアルコール依存症の治療拠点機関に決定しました。
- 新規採用職員の紹介
- 医療安全の取り組みについて
- 生化学自動分析装置が新しくなりました
- アクセス・受診案内

精神医療センターが、滋賀県のアルコール依存症の治療拠点機関に決定しました!

飲酒に関する国の対策として、平成25年に『アルコール健康障害対策基本法』が成立しました。それに基づき、滋賀県も平成30年3月に『滋賀県アルコール健康障害対策推進計画』を策定し、6ヶ年計画で施策がスタートしました。

当センターは滋賀県のアルコール依存症の治療拠点と位置づけられ、アルコールリハビリプログラム等による専門的治療を行うとともに、県内のアルコール治療のネットワークや早期介入の仕組みを構築していくことを目指します。

★アルコール依存症に関する研修会について

日本医療研究開発機構 (AMED) との共同研究事業として、研修会を行います

日時：平成30年11月4日(日) 13時半～16時半

場所：滋賀県男女共同参画センター(G-NETしが) 大ホール

内容：・アルコール依存症の地域連携ガイドラインについて
・シンポジウム
～アルコール依存症に対する切れ目のない支援を考える～
・討議

費用：無料



お申込・お問い合わせ：滋賀県立精神医療センター 地域医療連携係 (電話：077-567-5001)



アルコール依存症のチェックをしてみませんか？

(出典：新 KAST)

〈男性〉

最近6ヶ月の間に、次のようなことがありましたか？	はい	いいえ
1. 食事は1日に3回、ほぼ定期的に取っている	0	1
2. 糖尿病、肝臓病、または心臓病と診断され、その治療を受けたことがある	1	0
3. 酒を飲まないと言っていることが多い	1	0
4. 二日酔いで仕事を休んだり、大事な約束を守らなかったりしたことが時々ある	1	0
5. 酒を止める必要性を感じたことがある	1	0
6. 酒を飲まなければいい人だと良く言われる	1	0
7. 家族に隠すようにして酒を飲むことがある	1	0
8. 酒が切れたときに、汗が出たり、手が震えたり、イライラや不眠など苦しいことがある	1	0
9. 朝酒や昼酒の経験が何度かある	1	0
10. 飲まない方が、良い生活を送れそうだと思う	1	0
合計点	点	

〈女性〉

最近6ヶ月の間に、次のようなことがありましたか？	はい	いいえ
1. 酒を飲まないと言っていることが多い	1	0
2. 医師からアルコールを控えるようにといわれたことがある	1	0
3. せめて今日だけは飲むまいと思ってもつい飲んでしまうことが多い	1	0
4. 酒の量を減らそうとしたり、酒を止めようと試みたことがある	1	0
5. 飲酒しながら、仕事・家事・育児をする事がある	1	0
6. 私がしていた仕事を周りの人がするようになった	1	0
7. 酒を飲まなければいい人だと良く言われる	1	0
8. 自分の飲酒について後ろめたさを感じたことがある	1	0
合計点	点	

男性4点以上・女性3点以上：アルコール依存症の可能性が高いです。専門医療の受診をお勧めします。

男性1～3点・女性1～2点：要注意です。節酒をはじめめることをおすすめします

男性0点・女性0点：正常です



★院内でのアルコールプログラムについて

〈外来〉 アルコール・薬物再摂取予防プログラム (SMARPP)

〈入院〉 アルコールリハビリテーションプログラム入院

(1週間程度の身体回復+8週間のプログラム)

アルコール依存症について学び、認知行動療法、スポーツなどのプログラムを通じて、心身の回復を目指します。

〈家族への関わり〉 家族教室

医師による病気の説明、心理士による認知行動療法を用いた家族の具体的な関わり方の学習 (CRAFT) を行っています。



新規採用職員の紹介

事務局 (1名)

★以前は1病棟でクラークをしておりました。元々精神医療に興味を持って、こちらのセンターにやって来ました。一緒に働くスタッフは医師や看護師、精神保健福祉士など〇〇師 (士) と付く資格を持った方々ばかり。私も誰かに自分の仕事を語る時に、「私は〇〇士 (師) です。」と言えるような仕事をしたいと考え、クラークになった頃からいつか取りたいと思っていた、診療情報管理士の資格を取得しました。患者様の大切な診療情報の質を向上させるべく、奮闘中です。

(事務局 安田)





医療安全の取り組みについて

BLS（一次救命処置）研修▼

医療安全では、当センターを利用される方に安心・安全な医療を提供できるよう、毎年2回以上の職員研修を実施するとともに、様々な医療安全活動を実施しています。

今年度は取り組みの一つとして、スタッフ一人ひとりが安全意識を持って業務を遂行することを目的に、5月の推進月間に危険予知トレーニングの手法の一つである、「タッチアンドコール」を掲げ、業務開始前に各部署で実施しました。また、看護部では毎月、安全ラウンドを実施し、安全な医療環境が整っているか等の確認を行っています。



▲安全ラウンド

「タッチアンドコール」とは

チーム全体で手を重ねたり触れ合いながら、スローガンなどを唱和すること。

目標に対して気合を一致させ、チームの一体感を高め、チームワークを育むために行うものです。



▲タッチアンドコール



検査科よりお知らせ

生化学自動分析装置が新しくなりました

平成30年3月より新しい生化学自動分析装置で検査を行っています。

この装置は、血液中に含まれるタンパク質、総コレステロール、血糖などの成分や血液中のエタノール濃度、薬物濃度など30項目を10分間で測定できます。

今回、装置が新しくなったことで今まで外部に委託していた、HDLコレステロール、LDLコレステロールが院内で測定可能になり、当日中に検査結果がわかるようになりました。

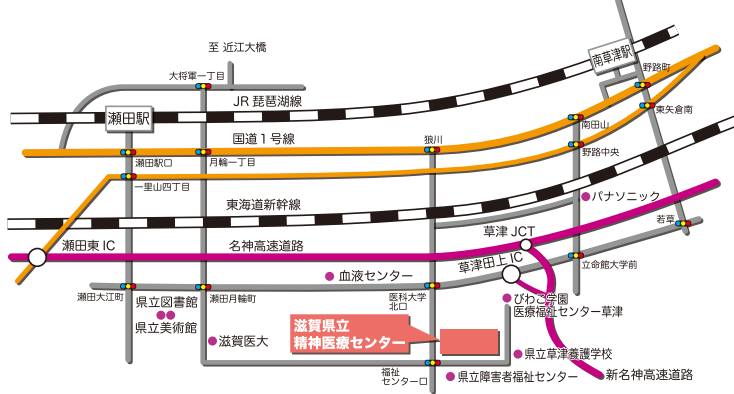
また、検査に必要な試薬量も以前より少なく、バーコードによる試薬管理も可能になり毎日の保守管理に要する時間を軽減することもできました。

検査科では、安心して検査を受けていただくことでこれからも診療支援に努めていきます。



交通のご案内

●アクセス●



JR瀬田駅から

- バス（滋賀医大方面行き）
 - ◆「大学病院」下車 徒歩10分
 - ◆「歯科技工士専門学校」下車 徒歩5分
- タクシー 約15分

JR南草津駅から

- バス（草津養護学校行き）
 - 「県立総合福祉センター」下車徒歩1分
- タクシー 約10分

自動車

新名神高速道路
草津・田上ICから約5分



外来診療のご案内

診療日：月～金曜日

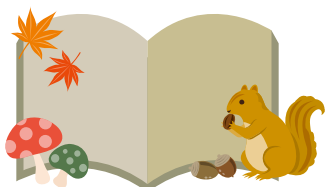
休診日：土・日・祝日・年末年始

予約専用ダイヤルにて
予約をお取りください。

	月	火	水	木	金
精神科外来	濱川 柴原（午前）	辻本 千貫	大井 松村	柴崎 大門 松村	野口
中・高生こころの 専門外来		大門 野口			
アルコール専門 外来			柴崎 千貫		大井 濱川
内科外来	松崎	松崎（午後休診 の場合あり）	松崎	松崎	松崎

※1…精神科全般：アルコールおよびその他依存症、中・高生の精神疾患、発達障害に関する診察、その他の精神科疾患の診察を行っています。（認知症の診察はしておりません。）

※2…光トポグラフィー検査については、随時受付しますのでお申し出ください。



予約専用ダイヤル：077-567-5023 でお受けしています
受付時間：平日の9時から16時まで
緊急時は、代表電話：077-567-5001へおかけください

ホームページ（<http://www.pref.shiga.lg.jp/e/seishin/>）でもご覧いただけます。

〒525-0072 滋賀県草津市笠山八丁目4番25号

滋賀県立精神医療センター Tel：077(567)5001/Fax：077(567)5033

